



だいとう子育て通信 No.152

2023年9月 発行／大東子育て支援センター Tel.0854-43-9500



月	火	水	木	金	土	日
						1
	10月					
2 はたやサロン ぽかぽかひろば (幡屋交流センター)	3	4	5 木馬	6	7	8
9 スポーツの日	10	11	12 木馬 佐世サロン ぽっぽ (佐世交流センター)	13	14 10月の久野サロン よちよちは お休みです	15
16	17	18	19 大東サークル 要予約 (木馬)	20	21	22
23 市育児相談 9:30～11:00 (大東健康福祉センター)	24	25	26 木馬	27 秋のお楽しみ会 10:00～11:00要予約 (阿用交流センター)	28	29
30	31					

月	火	水	木	金	土	日
11月		1 赤ちゃん教室 (0～1歳半ごろ) 「秋を楽しもう」 要予約	2 木馬	3 文化の日	4	5
6 はたやサロン ぽかぽかひろば (幡屋交流センター)	7	8 子育て教室 (1歳半ごろ～) 「秋を楽しもう」 要予約 (あおぞら保育園)	9 木馬 佐世サロン ぽっぽ 「おたのしみ会」 (佐世幼稚園) ※駐車場は佐世交流センター	10	11 久野サロン よちよち (久野交流センター)	12
13	14	15	16 木馬	17	18	19
20	21	22	23 勤労感謝の日	24	25	26
27 市育児相談 9:30～11:00 (大東健康福祉センター)	28	29	30 大東サークル 要予約 (木馬)			

- 特別に表記のない行事の開催時間は9:30～です。
- 各行事にお越しの際は飲み物をお持ちください。

大東町の保育園

～園開放・一時預かりなどは、直接各園まで～

- ・大東保育園 43-6132
- ・かもめ保育園 43-5028
- ・あおぞら保育園 43-3129
- ・あおぞら保育園乳児分園 43-8020

地域の子育てサロン（地域の方が運営されています）

- ・久野サロン「よちよち」(久野交流センター) 47-0040
- ・幡屋サロン「ぽかぽかひろば」(幡屋交流センター) 43-2800
- ・佐世サロン「ぽっぽ」(佐世交流センター) 43-2110

20日 子育て教室

7月は水遊びをしました

13日 赤ちゃん教室



雨が降ったので
プール遊びはやめて、
テラスで水鉄砲遊び
と金魚すくい。

親子で水の感触を
楽しみました。



赤ちゃんもプー
ルに入って、お水
をチャプチャプ。
初めてのプール
遊びにびっくりし
たり、気持ちよさ
そうに浸かってい
たり、反応はいろ
いろです。



手形＆足形を
とりました！



絵の具をつけて、ペ
タリ。「産院でもらっ
たの以来です」という
方がほとんどでした。



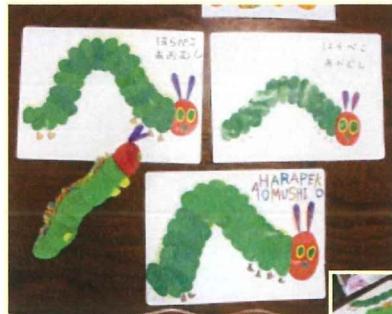
赤ちゃんもお母さんも頑張って、かわい
い瞬間を残すことができました。手形と足
形にお母さんからのメッセージを添えて、
素敵なカードが完成しました。

8月31日 大東サークル「はらぺこあおむしを作ろう」



絵の具で塗った紙
や絵本のコピーを切
り貼りして、自分だけ
の「はらぺこあお
むし」を作りました。

鮮やかな色がいっ
ぱいの素敵なミニ絵
本ができました。子
どもと一緒に何度も
見て楽しんでほしい
です。



秋のおたのしみ会

10月27日(金) 10:00~11:00
阿用交流センター

みんなで楽しく遊びましょう
動きやすい服装で来てくださいね

大東サークル（木馬にて）

9月28日 10月19日 9:30~11:00
歌、お話など、ちょっとした
遊びとお楽しみの時間

いずれの行事も参加費無料・要予約 (Tel 43-9500)
飲み物を持ってお越しください。

手作り布おもちゃの紹介

今年で発足20周年を迎える「手作り布おもちゃ ボランティア虹の会」が作った布おもちゃを紹介します。木馬や支援センターにあるので、ぜひ手に取ってみてください。

はらぺこあおむしのひも通し



カバンにはきれいなちょうちょが付いています。



ほっとけーきせっと



おいしそう
これ 虹の会さんが
つくったの?



「しろくまちゃんのほっとけーき」のような、美味しいそうなホットケーキを作りたい!と、フェルトを使ってホットケーキセットを作りました。ふっくらしたホットケーキの上には、きれいにしづつた生クリーム、イチゴ、バターを乗せます。お皿もついて、そのままお茶会ごっこができるかわいらしいセットです。

おいしい絵本とおもちゃで幸せな体験を

「はらぺこあおむし」「しろくまちゃんのほっとけーき」「くだもの」「おべんとうバス」など、食べ物が出てくる絵本はたくさんあり、食べ物は子どもが何回でも読みたくなる大人気のテーマです。おいしいものを食べることは幸せな体験。ままごと遊びやお話の世界の中で、子どもは繰り返し幸せな体験をしています。

食べ物の布おもちゃを作る時は、なるべく本物に近い、おいしそうな色を選んでいます。ホットケーキは中に入れるものも、柔らかすぎず固すぎず、程よくふんわりした素材を使っています。ぜひ触れてみてくださいね。



8月3日 わくわく！絵の具あそび



大きなキャンバス（段ボールに紙を貼ったもの）に、ハケで自由に絵を描きました。模様を描いたり塗ってみたり、そのうち大胆になってきて両手で色を広げ、存分にお絵描きを楽しみました。

汚れてもいいから、心を解放して思いっきり遊んではほしい。鮮やかな色の刺激に触れ、道具や自分の身体を使った表現遊びに夢中になれた時間でした。



絵の具特有の感触を楽しんでいました。
「見て見て！」 素敵な両手になりました！



自分で染めた和紙を貼って行灯（あんどん）を作りました。中に灯りを入れて、優しい色と光を楽しめます。

室内では、育ちすぎたオクラとタンポを使って、テーブルサイズの紙にスタンプでお絵描き。

綿を包んだ
布がついています。
絵の具を
つけ
ぱぱん
します。

色の魔術師エリック・カールは言います。
「『色』は私をとても刺激するもの。創作活動のエネルギーのもとと言ってもいいくらいです。」（※）

まっさらなキャンバスを前に、大人は「何を描こう。上手に描かなきゃ」と考えてしまいますが、子どもたちはすぐに自由に筆を走らせます。色そのものを楽しむことが豊かな体験につながるのですね。

※NHK「未来への教室」世界の達人からのメッセージ

3 エリック・カール 色の魔法を学ぶ より

